（戦傷病者特別援護法施行規則の一部改正）

第四十二条　戦傷病者特別援護法施行規則（昭和三十八年厚生省令第四十六号）の一部を次のように改正する。

次の表のように改正する。

（傍線部分は改正部分）

改正後	改正前
（フレキシブルディスクによる手続） **第十九条**　（略） （削る） ２　次の表の上欄に掲げる規定により、前項の表の下欄に掲げる書類に添えて提出することとされている次の表の下欄に掲げる書類の提出については、これらの書類に記載すべき事項を同項の規定により提出されるフレキシブルディスクに併せて記録することにより行うことができる。 （表略）	（フレキシブルディスクによる手続） **第十九条**　（略） ２　前項に規定する請求者又は届出者の氏名の記載については、記名押印又は自筆による署名のいずれかにより行うものとする。 ３　次の表の上欄に掲げる規定により、第一項の表の下欄に掲げる書類に添えて提出することとされている次の表の下欄に掲げる書類の提出については、これらの書類に記載すべき事項を第一項の規定により提出されるフレキシブルディスクに併せて記録することにより行うことができる。 （表略）

様式第一号を次のように改める。

様式第1号（第1条関係）

戦傷病者手帳交付請求書

ふりがな 氏　名		明治 大正 昭和　年　月　日生		もとの 身分等	
本　籍	（　　）	現住所			
公務上の傷病名					
障害の有無	有・無	障　害　名			
療養の要否	要・否	療養を必要とする傷病名			
療養を受けようとする医療機関の所在地及び名称		療養を必要とする期間	令和　年　月　日から（入　院） 令和　年　月　日まで（入院外）		
傷病恩給等の裁定状況	受給 有 無	種別 法	等級 項・款・目症 級	無期 有期（　年　月まで） 一時金	
身体障害者手帳番号等	No.		第　　級		

戦傷病者特別援護法第４条の規定により戦傷病者手帳を交付されたく、関係書類を添えて請求します。

令和　年　月　日

氏　名

都道府県知事　殿

注　意

１　本籍欄の（　）内には、退職時の本籍を記載してください。

２　障害の有無欄、療養の要否欄及び傷病恩給等の裁定状況欄は、該当する文字を○で囲んでください。

３　傷病恩給等の裁定状況欄のうち、種別欄には、根拠法令を記載し、等級欄の無期、有期、一時金の別は該当する文字を○で囲み、有期の場合は、その終期を記載してください。

備考　この用紙は、Ａ列４番とすること。